

当社原子力発電所の耐震安全性評価実施計画書の見直しについて(概要)

1 実施状況

基準地震動 S_s の策定のために、新耐震指針を踏まえ、敷地周辺で発生する地震に関する調査及び地盤・地質調査等を実施しています。具体的には、敷地周辺で発生する地震に関し、各種文献、観測データ及び活断層などの調査結果を収集・検討しています。

また、平成18年度より各発電所の敷地内では、地盤安定性に関して既存の調査結果を補完するためボーリング調査等を実施しました。

一方、敷地近傍及び敷地周辺では、これまで実施してきた地質調査を補完するため、敷地からの距離などを勘案して、空中写真判読(変動地形学的調査)・地表地質調査・高精度の海上音波探査、トレンチ調査等を実施しています。これらの地質調査及び既往の地質調査のデータに基づき、断層の活動性や連続性について検討を実施しています。

耐震安全性評価に当たっては、これらの調査の結果及び、平成 19 年能登半島地震、平成 19 年新潟県中越沖地震等から得られる知見を適切に反映します。

2 見直し工程

耐震安全性評価の報告時期を、平成 21 年 12 月から 3 ヶ月前倒しする予定としました。また、平成 20 年 3 月までに、地質調査結果、基準地震動 S_s の評価及び主要設備の評価の概略について、中間報告を行います。

見直し工程(予定)を下記に示します。

	工 程
	平成 18 年 9 月 耐震安全性評価指示 平成 19 年 7 月 平成 19 年新潟県中越沖地震を踏まえた対応について(指示)
美浜発電所 1～3号炉 地質・地盤調査 耐震安全性評価	H19 年 12 月 H20 年 3 月 中間報告 H21 年 9 月 H19 年 9 月
高浜発電所 1～4号炉 地質・地盤調査 耐震安全性評価	H19 年 12 月 H20 年 3 月 中間報告 H21 年 9 月 H19 年 9 月
大飯発電所 1～4号炉 地質・地盤調査 耐震安全性評価	H19 年 12 月 H20 年 3 月 中間報告 H21 年 9 月 H19 年 9 月

3 参考(自主的な評価)

上記耐震安全性評価とは別に、当面の自主的な取り組みとして柏崎刈羽原子力発電所で観測されたデータをもとに主要設備の概略影響評価を実施し、1ヶ月を目途に報告します。

以 上